

《教養科目》

|                           |   |       |      |          |           |
|---------------------------|---|-------|------|----------|-----------|
| 科目名                       | キャリア教育                                      |       |      |          |           |
| 担当者氏名                     | 馬場 和久、キャリア委員長、専任教員                          |       |      |          |           |
| 授業方法                      | 講義・演習                                       | 単位・必修 | 1・必修 | 開講年次・開講期 | 1年・通年(前期) |
| ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力 | 1-1 教養<br>4-4 態度・志向性<br>5-5 総合的な学習経験と創造的思考力 |       |      |          |           |

《授業の概要》

2年間の短期大学での学びを通して、建学の精神・教育方針に対する理解を深め、ディプロマポリシー（卒業認定・学位授与の方針）に挙げた能力を身につけ、キャリア形成能力を高める。そのために、チューリアル・フィールドワーク・共同学習など様々な授業形態で授業を展開する。

《テキスト》

キャリアノートブック

《参考図書》

大野 誠「敦照のこころ」現代書林1995  
他、担当者の指示による

《授業の到達目標》

建学の精神・教育方針の重要性を説明できる。  
社会・職業への円滑な移行に必要な力を身につける。  
現代社会に必要な教養とマナーを身につける。  
体育大会・五峯祭などを通してチームワーク力を構築する。  
フィールドワークを通してコミュニケーションスキルを高める。  
自身のキャリアについて考えることができる。

《授業時間外学習》

授業内で学んだことを通じて、他の全ての科目において学ぶ目的を明確にし、充実した大学生活に結び付けられるように意識する。  
毎回の授業について、1時間の授業時間外学習（予習・復習）が必要である。

《成績評価の方法》

レポート60%、授業に対する参加態度40%とし、総合評価60点以上を合格とする。

《課題に対するフィードバック等》

レポートについては適宜フィードバックする。

《授業計画》

| 週  | テーマ                     | 学習内容など  |
|----|-------------------------|---|
| 1  | 「建学の精神」と「教育方針」：学長       | 建学の精神を理解する。知識基盤社会の特質について学ぶ。〔準備学習〕「敦照のこころ」を読んでおくこと。知識基盤社会とは何かを事前に調べておくこと。      |
| 2  | 栄養士・調理師の仕事：学科長他         | 様々な分野で、栄養士・調理師が果たす役割について理解する。   |
| 3  | 学生と法制度：担当教員<br>労働法：外部講師 | 学生が知っておくべき法制度について理解する。働くときに必要な基礎知識と法制度（出産休暇・育児休暇・時短勤務・有給休暇・雇用保険・健康保険など）を理解する。 |
| 4  | スポーツとチームワーク：古木准教授他      | 体育大会を通してチームワーク力を高める。<br>〔準備学習〕「健康スポーツ」で競技のルールを理解しておくこと。                       |
| 5  | 就活講座：キャリア委員長            | キャリアデザイン・アンカーとは。進路活動における自分の価値観（譲れない事項）等を明確化する。〔準備学習〕キャリアノートブックの目次、P6を読んでおくこと。 |
| 6  | 学年交流研修：クラス担任他           | 学年交流研修として学外でのフィールドワーク（農業作業体験）を行い、専門分野に関わる教養を高める。〔準備学習〕研修のしおりをよく読んでおくこと。       |
| 7  |                         |   |
| 8  |                         |   |
| 9  |                         |   |
| 10 |                         |   |
| 11 |                         |   |
| 12 |                         |   |
| 13 |                         |   |
| 14 |                         |   |
| 15 |                         |   |

《教養科目》

|                           |   |       |      |          |           |
|---------------------------|---|-------|------|----------|-----------|
| 科目名                       | キャリア教育                                      |       |      |          |           |
| 担当者氏名                     | 馬場 和久、キャリア委員長、専任教員                          |       |      |          |           |
| 授業方法                      | 講義・演習                                       | 単位・必選 | 1・必修 | 開講年次・開講期 | 1年・通年(後期) |
| ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力 | 1-1 教養<br>4-4 態度・志向性<br>5-5 総合的な学習経験と創造的思考力 |       |      |          |           |

《授業の概要》

2年間の短期大学での学びを通して、建学の精神・教育方針に対する理解を深め、ディプロマポリシー（卒業認定・学位授与の方針）に挙げた能力を身につけ、キャリア形成能力を高める。そのために、チューリアル・フィールドワーク・共同学習など様々な授業形態で授業を展開する。

《テキスト》

大野 誠「敦照のこころ」現代書林1995  
他、担当者の指示によるキャリアノートブック

《参考図書》

大野 誠「敦照のこころ」現代書林1995  
他、担当者の指示による

《授業の到達目標》

建学の精神・教育方針の重要性を説明できる。  
社会・職業への円滑な移行に必要な力を身につける。  
現代社会に必要な教養とマナーを身につける。  
体育大会・五峯祭などを通してチームワーク力を構築する。  
フィールドワークを通してコミュニケーションスキルを高める。  
自身のキャリアについて考えることができる。

《授業時間外学習》

授業内で学んだことを通じて、他の全ての科目において学ぶ目的を明確にし、充実した大学生活に結び付けられるように意識する。  
毎回の授業について、1時間の授業時間外学習（予習・復習）が必要である。

《成績評価の方法》

レポート60%、授業に対する参加態度40%とし、総合評価60点以上を合格とする。

《課題に対するフィードバック等》

レポートについては適宜フィードバックする。

《授業計画》

| 週  | テーマ                   | 学習内容など   |
|----|-----------------------|--|
| 1  | 就活講座 : キャリア委員長        | 企業が求める能力とは。就職先アンケートから見る本学の評価と企業が求める専門職業人の能力について知る。〔準備学習〕キャリアノートブックP45を読んでおくこと。     |
| 2  | 協働と製作 : クラス担任         | 五峯祭に向けて仲間と協働して準備を進め、内容を完成させる。(五峯祭準備期間1日目)  |
| 3  | 協働と製作 : クラス担任         | 五峯祭に向けて仲間と協働して準備を進め、内容を完成させる。(五峯祭準備期間2日目)  |
| 4  | 協働と運営: クラス担任          | 五峯祭に仲間と協働して、企画の運営を行う。(五峯祭2日目)  |
| 5  | 就活講座 : ハローワーク         | 求人票の見方(給与、賞与、休日、保険、福利厚生など)、履歴書のポイントや望ましい言葉遣いを知る。〔準備学習〕キャリアノートブックP52・55・56を読んでおくこと。 |
| 6  | 就活講座 : 学科キャリア委員、クラス担任 | 就職活動の進め方について、学生支援センターの利用について、学内求人検索について。〔準備学習〕キャリアノートブックP57・58を読んでおくこと。            |
| 7  | 就活講座 : 学科キャリア委員、クラス担任 | 履歴書の書き方について。自己分析と自己PR、身についた能力、写真の撮り方、学内求人検索。〔準備学習〕キャリアノートブックP57・58を読んでおくこと。        |
| 8  | 就活講座 : 卒業生による講話       | 社会人になって必要な能力について。そのために学生時代にやっておくべきこと。就職活動体験談を聞く。                                   |
| 9  | 芸術と教養: 学長他            | 学院創立記念行事の記念講演を通して教養を高める。〔準備学習〕行事の案内をよく読んでおくこと。                                     |
| 10 |                       |  |
| 11 |                       |  |
| 12 |                       |  |
| 13 |                       |  |
| 14 |                       |  |
| 15 |                       |  |